列車、重要建物を爆破

軍を進める積りだ!

戦争はこれからだ(朝鮮軍報道班發表

北支安定に備

軍司令官に傳ふ

支店網擴充

國家總動員

齊に擧行す

ところまで來たといふ

平台12對

心願兵と教育令祝賀會

は何もかも閉め出し方

見られては困るもの

日も辿かたれ り要説せられたるもの

1夕刊四頁

フをいやがる 銀の批文服者なぜそ

め學

に校

山に 御葉御

御用命は 山 口葉ピアノ・オルガ

ロガ育ンの

へを爲

擾激化

祝

御御御

進入卒

『日河豊』 オーストリア うべき國民安郡決「「 を興ヘナチ他しる地

節 100 競

子

と決定したこと、 が有権者の年齢を二十四 が背権者の年齢を二十四

ジュシュニック首都

の様

飲成が多ければその地

度技票政の半数乃至

の反對があれば總

新 4 魏

100 利河型 150战¥85,00 200世¥74,00 250姚¥81.00

Y 39.00

御

3 號至1,450,00 ¥ 650.00 ふじ型平2,350,00 盡公哭↓3.2門 佐養養證 店支路鐘店器樂口山

150%Y 750.00 180號至 920,00 2 號¥1,050,00 300號¥1,250,00

| 疑のため十二日||ひかり|| | 選子醇(前拓相秘書官) | 四種類製長 東上中十三

ガルオ

整型第100號ピアノ

人

配中京八郎以介八石 學

時五十分京城攀渡北鮮へ のため十日入城、十二日 民(消骸総数墨動物)鮮

-

整型ピアノ

藝術的天分を活かすべ 地立黄

是 查

及美術學校の設置

6號Y215,00 700號Y235,00 28號¥325,00 9號至420,00 10號¥530,00

本府辭行《八四世》

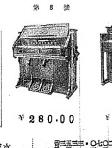
院香州

谁

7







を着であるが、同分所で上の空菜生又は同等のB

る獨特の使命によつ

間有の神道信仰との形

葉

Ľ



態々四月から後成事業を石がこと

御 0 級

興に安し併せて新時代 設せしめて、神戦の研

の指数された一名宛の

たったが、資産が

日若子名の間調生で中

山に祝









神宮をして泉東都究所朝本義を明かにするため、

は現下時所に對應し国 勞所開設







解解するのではだい

内相は政府とナチスの

學

対策を協議したが、

はれてるる

究所

進御

第 4 5 0 號



П

Щ

日歌と小節合を減じた1

4 號河型

300歲Y130,00

5 號至155,00

こにならう、ナチスは

入御業卒御

合併はいよく、摂里をかけ乃至同情態政府が成立

町本城京

¥ 107.00

店理代解朝ンガルオ・ノアヒ葉山

(養階付¥ 4 0 · 0 0)

級學業

事を先

泥濘の街を大行進

全南青年團結成式の感激

勝兵」と命名した愛見の類がし

老の限の現を押して記る父連八

戦友から陣中通信

學院に捨てられてゐた答案用概で 、腹場と化した唐山安迦大學工程

っては我が泉道物顔を陳文によ

そ武士の後」と親子協力しくも戦野に殺せ器じたのである 等兵は病癒えて去る〇〇日間々!

日に朝鮮軍報道院芥川騎兵少佐を西大門飛物所では「日の陸軍記念 以來全鮮形物所から載えてれたもも厳俊者の自旋的行法にまち事變 担言軍事制度を構したが之に践行

の左傾し無もなく献や、未適の互換に進し一年間時度した一年八百九十九個七十二十

吐會に巢立つ

-日同盟]世界運動県の ラツール的以下我が嘉納代表を含

む二十二テ国二十七名の委員は命

小學校側男子百四十二人、女子一

当職うる中央佛教教師院の三十

軸京城シノサキ

男子高小(十七日午前十時)

心田開鍵の先達者としての決 全非本山住持倉縄を開握、襲

小學校卒業式

試のトツプ

けふから善隣商 八五百六十名の歌品で競争十

に母科だけ十二日から三日問題所

朝鮮佛教の再建へ 宮を拝の住持連)

百銭店、銀行會社、官職に呼びか「目院に早くも活動を開始した少年部の都介部門を設け求人側の」け三千人の少年少女の職業紹介を

B Ø

資票等

₽

1三月十日 引州一日迄1

學

祝

御御御

產精工

舎製品の粹

町本城京

倒十型五型

七石入 六種

七五〇

店支城京會商澤

3 J

他とばかり山西各地を連続中であ

妻と父と協力して

微観に三人の勇士を、江南収録に 警戒では軍便罪級と同時に北安 小木谷中尉の母校――

戦傷癒えた勇士再び戦線

『「大義製を滅す、況んや子供の死くら

娘の做者に慕碑を刻む、復に軍機をされてみた境跡んでこの異くされてみた境跡んでこの異くさいでい、生けるものの如く

替むはずである。

總督の揮毫に大よろこび

近〜皇軍慰問

服役者の赤誠



開張中御用

何が一番組るといつても使人の三倍あるので百五十間

























類朝鮮競馬俱樂部 東城府海殿町

3 罐工版

至三十五版以下

ス希望者ハ茶香ニテ

中豐校

會館

人は上級事後の受験機構に、また、され職業戦級の荒波にもまれるい 京城府内初幣學校の掛前は言つ 『猫の光』に近られて帯窓を集立。に続いてゐるが、これら言「続男 検定望者とは正反對に初等単校の

は微判を持つばかりの者など小場だいけな素心は

不養表」三月 直角監を完全に占領し南北城東こ | 陸軍記念日を聴す〇〇記録会 記念日を祝す

部隊長から來電

ロドーヤル・オペラ・ハウスの正│

融の組織内に競り次いで委員長で

世界北 の風がく 晴

天氣豫報(23)

南北の風光電北

期間中

三階洋服部

學校。成績點

は勢イナスのかと

なすない。

•

1亿0周時劫切

いに成る、責何々群にてけるかに 人學試験への途上

の絵をうるませてゐることだ、事といる貧面目な男であつた(葛眞

『先生々々』と病床に呼ぶ

部成北一風の弱く同 部江原の異義くたりたり景楽南南四乃至北端れたり景

仁川の潮時

いよいよ 學校! 4

その他女際具各種品揃い 通 學 服 竇 出 し 植物小倉通學服(一年用) 耕七 北 小學服(//) // K 〇 物(//) 女兒セーラー服(//) 學習机と本箱陳列





魅力がいきくくと溢れ、いつも背 プードは全女性から大概な人気の

大泉作品
大泉作品
小園足、い部門)
神麗などを子、大井正天
港湾は5年、大井正天
港湾は5年、大井正天
市村東海市
新 油 前
新 油 前
新 油 前
新 油 前
新 油 前
新 本の子女は
大泉市、金四子女
大泉市、金四子女
大泉市、金四子女 リテヤードテイッタス 特 高 検 察 隊 ドス () 趾特作 ドス () 趾特作 意々隊

サイスーユニ局時・日毎・日朝。1 京大品作料車等所任・著整士港を服制。2 大生人・ナクマラジ・蟾桔のキキイワ。3 品件が近、蟾桔のキキイワ。3 は、日本人様選り上のつ

三月十日より三日川県海倉店の制御が数つ川県海倉店が開か数つ川県海倉店が開かる大田東の一条保証を表して、一番には、一日本一部は、日本の一部は、日本の一語は、日本



新華·10人主人主要 THE PROPERTY OF

第二年 スーユニ別等変響 丁丁丁日日 第一年 大学 1月 日日 日本 1月 日本

酒。**回座金黄**游聲。酒。

自語。日

館花浪 **沙** 度 5 朝 **2**

回三 回二 回一 針二郎夫 でき日三十り上日十 6,50 2,40 線 戦 グ ン ヤ ギ 1 7,50 3,40 12,00 路 血 2 9,10 5,00 1,20 ス ー ユ ニ 3 9,25 5,15 1,35 火 砲 テ ナ 4 1件関係(2)版主(ミラベ・フルラ・作物/ビュロニ(1) 東主代条川時・海方田大・情報教育成社領主即大海内的大

各種相談で多忙

職人の取扱ひ益嚴重

決定迄には迂餘曲折の見込 本府抑制の方針 鮮内供給不足の惧がある

月月月

この目に割つたたら地様だがさけ、一、幸太夫からも届け山たので、このこと、ア、今一刻早、資所鎮 夜が明ける、村方からも知ら赴るること、ア、今一刻早、資所鎮 夜が明ける、村方からも知ら赴ること、ひに居らん」

 「大、八〇 ア 成既、これは美しい女ですた。さら数さら、コレてを サオート
 「大、八〇 ア 成形
 「大、八〇 ア 成形で
 「大、九五 久 で、上、大、九五 久 で、上、大、大 で、大、九五 久 で、上、大、大 で、大、九五 久 で、上、大、大 で、大 が で これに
 「大 九五 久 で、上、大 が で これに
 「大 九五 久 で、上、大 が で これに
 「大 大 一 な で これに
 「大 財 おで るを
 「な に
 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 「 」
 プロン大 極 星次700 人 「馬鹿を审せ、鹿だどが生えて、れ、又お話しなさる事もからなっての、大 種 星次700 人 養双700 か。 対 、女の類に握さる生えました。 たつ家へお成りになつてからいの ル 養双700 か。 へ 「先生、何が不思議で、ぎこいま いませう、歩と題でなりましたか 大「ハテな、是は不思議で、ぎこいま いませう、歩と題でなりましたか 堪まるものか、コレ見ろ、綺麗なしせうから △「成概、これは美しい女ですな、さら数での、コレても、夫れでは女だ」 大『コレー〈御婦人、氣を跳に捧って先に立ち、右に立ち、左の手居ります。 是から久蔵が右の手に揚灯を持 と語を入れたので、ウーンと息を一所に居ても、時が来なければあは でおてるの手を取つて引摺るやう 是から久蔵が右の手に協灯を持

平700 業 4828.00 三700 業 4828.00 「社 青州 数 千10 平70 東 方 朋 年70 三70 〜 大 順 10 700

卸賣物價

提打の症火で軽くの間女の類を一次『夫れは何よりでございまし

大「ウム、能く知る者だ」

おてる大助の再會

一龍齋貞丈演

木俣茂彌齒

離一面

商品市况

八三個八分の三(ここ目に持二たたら掲載だ事でござい、早連代官から敬酬が下がつて見る入三個八分の三(ここ目に持二たたら掲載だ事でござい、早連代官から敬酬が下がつて見る入三個八分の三(ここ目に持二たたら掲載だ思さけ)し、幸太夫からも届け山たので、

歌た位でございます。此の死骸は おてるの悲嘆は他の見る目も知の

灰内荷物(十度) 二、九〇 家物(十度) 二、九〇 家物(十度)二、四〇 三、七五

| 「一日では、 | 一日では、 | 一日では、 | 一日で、 | 一日で、 | 日で、 |

(和三種) 一、三五 たれよ、コン御勢人 (和三種) 八、四〇

TH

御路様で低い所を助かりました、 ておてるをいたはりながら減く青てる 『へイ、へイ有難う存します に致し、又後から大助が腕を押し

□ (1名) 1八支 (ペット・コータ) | 1八支 (ペット・コータ) | 1八支 (ペット・コータ) | 1八支 (といずらて事を) | 1八支 (といずらて事を) | 1八支 (といずらて事を) | 1八支 (というすうて事を) | 1八支 (というすう) | 1八支 (という) | 1人 ◇『先生、賞方は神存じの方でご」だと様子を探つて居りますが、
 ◇『何を电すにも、入組んだる くれました、辺一同はどうにかしが……』
 ◇ぶたかします。て戦の 住家を終し出 し、安井角 話い念、此場では申上げ兼ねます。て戦の 住家を終し出 し、安井角 話いる。 うしても分りません

おいまっかり



開總督の牢固たる決意に

国軍に於ては近く半島統治の根本方針 央現地の意見

C-12年了、企業ととなったが、この第一歩は總督府で豫てから計 雅中の朝 鮮人の豪麗大移民の上に指来からるととなったが、この第一歩は總督府で豫てから計 雅中の朝 鮮人の豪麗大移民は行は立、北寧線店山の東地に従来北面の意見も完全に一致、アジア文化候群の地を目指し半島移民軍が大陸政策の最前線に面の意見も完全に一致、アジア文化候群の地を目指し半島移民軍が大陸政策の最前線に面の意見も完全に一致、アジア文化候群の地を目指し半島移民軍が大陸政策の最前線に面の意見も完全に決定した。氣候風土の機化被甚な豊騰地方の開發は事情の類似する半島がを行ふことに決定した。気候風土の機化被甚な豊騰地方の開發は事情の類似する半島がを行ふことに決定した。この第一歩は總督府で豫てから計 雅中の朝 鮮人の蒙臘大移民 現地當局と協議を遂げ、アジアの軀幹部に朝鮮人の移民進出計畫につき全く意見一である、御用掛富田步兵中佐は南總督の命を受けこのほど張家口、包頭鎮方面に出 丝に同計盤は具現化された

加案を可決

昨日の貴院豫算總會

【東京電話】十一日の貨店に乗算

ることになってゐる、そして現 答頼あり、これに難し若田博士もることになってゐる文亦の法等を太 大健演是たる間を述べ次いで松村がに國敬する考へである。 帯獄 氏より かいしゅう 半額一千二百五十萬國を廢通す。 きょう にしょう にこり にたり牧婦より二千五百萬國の 憲法の關係についての質問に對し 間として新銀行を設立すること。 衛首相より過日岩田博士の関鍵と

(分技本会五千萬一郷財)郷につき質問あり、失いで近 「郷原院会局長とり参辞あつて午後子、他の半顧を「著食証債男(公正)より同じく幣」との質問あり、田島遯信政郷次官そことにかり第一

首相答辯內容 岩田氏質問に

總動員法案に

政府愁眉を開く

2人リ前田利定子(研究)大島の受賞は午後二時再開、直ちに附近

たそれら、質成形見を述べ 昭和十二年度成入展出總體算 四時東事史雜英追加案(四京

十一時半坂丹び一時間に亘り對岸 八日道船を開撃、減いて九日午前

西省西南湖に位し酸にとり重要球

の遊場を回撃し停止協特水タンク一覧である

の関節を基礎として転待獲行使「鉳につき買しそれりく答録あつた」を共し身命を遂げて編集公する。からのでありまして、悪犯弊は一つき直線勝攻(戊蔵)より戦争方。 首相 一内外軍大時間に駆し大命権占不悪の表 お関を申すし業

國宗總數員法案委員會は二時四十、閣僚田常方につき政府の注意を保 【東京電話】十一日午後の衆議に、のち、西周竹次郎氏(改友)より、 總動員法案委員會

すると導へられるが如何

御奉公する决心 山崎氏の質問に近衛首相答ふ

周収拾に私は特に責任を感じて のる

事の意向は、多少反對があつてものでその修正は発れず、政民限感 1をはかり小川委員長以下各海理 に於て各座の間に相質問題がある ・後は漢枚業行をもつて護事の遺一茂重輿、物品特別税の処理等の監察部したる場面を呈した。なほ」は虚器英字に對する階値、大鰐県 日午前中は遺籬路天氏(民政) | 西の館・腰を決定の上、來週旬々本 間に協議を進めてゐるが、質問終 會議に上程貴族院に送付すること 育は十二日を以て質問を打切り各 政黨は比較的經費に修正に止めん いなった。しかして本業に對して は既に夫々政務調査官と委員との けふの雨院

連くも十三日一杯で質問を打切る

発れないものと見られてゐる。

人権干犯論を提げ政府と渡り合つ

予育議における質問を敷衍して に議事の促進をはかつてあるが 人盟一時間程度に制限する方針の 落員会は十一日から質問時間を

■ 登議院 午前十時本合議を開き ・ 議議を員の報告あり計論の ・ 受可決成立する、次いて不動産 ・ 受可決成立する、次いて不動産

俭河鎭を占領 魔北聯合。岩岩陰既式と、歩兵第 習は成績良好青訓指導員講 於ける哲学訓練所指導員 金課長歸任談

連日潼關を砲撃す

部隊の特兵から歴父のすうに親

年後一時卅三分『のぞな』

多大の御香を與へた、隨河銀は四 杉山陸相 候文を修定す

第帥横干犯にはならぬ 院に関するものを除く』然らど本族第五十條 而株式會記法中改正法理案委員會

市街鑒地計畫

大野政務總監答ふ

とも緊密なる連絡をとつてこれ所及び紛却の新潟縣での他各株

離するものには依然たる軍規軍陸相 総法領す一條の統帥機に において民政黨の松尾四郎氏より 機能これに答べたが、その内容は

一し趣めたいと思ひます。発展な数延期も発展など

受け種々お話した時、顕家の統画の監督をしてゐる方の來訪を

ある。アヘン吸収者の整節、魔者探滅第一婦して基拠の布徴にあたつてる感 米園に二十年間住み小學校から大

けになかく。温硬だいまう遊んで

に總督问感 麻雀禁止論

基督教問題

のて知る正義日本の姿に愕熱を滞

院く期かこんで置いて欲しい

相襲らず例の旅遊をニューさせ

職は間より十分球重でるものであ 政府としては衆議院における雅識

れたとの既は確實とされてゐる、

雑取粉領並に一般人間に

今後の見迹しについては永井だければならぬと云ふに一枚

大會開催決定 五月中東京で

後に またから、機管の新方針で定告 会 を設けて下さい、半一面が舞れ と、「成力の変量」を受ける要いの数 です、建议に展別期にして下さい。 です、建议に展別期にして下さい。

職能は大機がは、昭和四年朝鮮 上 報告を収集した。中には文句を 東衛を収集した。中には文句を 京・本書も居たが三ケ月間で職能 はた返したれ、廃仏のフダを見た たいにでもわしに異かなかつく たいワフッハ、

畜牛保險問題

日本軍のため一た主りもなく職逐

東京において一日乃至二日間大會き協議の結果五月中(日取未足)

しては迎てもすれ、六日まで

別限を要求してゐる模様である、

を拡張したとの様で蔣介石のため

しかしてさきに解腹型を始め多数

この精

の力强

りの非公式情報によれば國家機動

を破験してこう事で多か自つこと 何は関東名が流るのみとたった、領域周嗣は抗戦に努力せず、戦国 都東北軍の特徴としては于事忠、「上海十一日何恩」 歴史北軍の特 買ったものとされてゐる、これを

に近衛首相始め米内海相、杉山田ですべく十一日午後院内大臣室

確實視さる

福麟の銃殺

一政府の態度について十分の用意

却つてゐるが、會勝既に切迫して

賃貸の職職について「職働は有報告に基す今後の難職に」じて贈せさることの強硬方戦戦機院における國家「概である、また近衛資用初め開保」祭の道道に「路源車、修正に

じて聴せざることの强硬方針

他の短所を言はず

己の長所を言は

内地人は優越感をいだかす

朝鮮の人は猜疑心を持たす

十五、六日迄に本會議に上程

法案については政府はあくまで原一に一層の努力をたずこととだったつき割々協議したが、國家機動員 いて職内一致結束して風楽の成立

を、と即提し一両をキツと見鑑して れつ、基本物質が上他の規矩を支えれ、 は一、自己の提外を調子では、 れって、要数が直径と傾信する一家 でも到子大師の歌話を云は十手 でも到子大師の歌話を云は十手 でも到子大師の歌話を云は十手 でも到子大師の歌話を云は十手 でも到子大師の歌話を云は十手

總動員委員會

十三日一杯で 質問を打切り

政民共同修正案作成

見種的でよいやうであった

|抽薬中の我が選上、岩井南部域 阜平を占領

議院に送付する外電力其他委員上程、委員長報告通り可決。最 共産軍は近却に際し会市に火を批

眼角の精團式は代表者五十億名

延瑞の刀箱

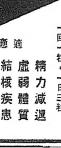
後回の労疫 ルモンの分泌を盛んにすることが最もます。 本まス・エーは会身ホルモンの支配者である甲状腺に作用し、会身のホルモン活動を壁んにするが、着力は自然と内部から消き溢れる。従つて可険代と内部から消き溢れる。従つて可険代と内部から消き溢れる。従つて可険代と内部がに勝外に排出され、全身の郷ルモン活動を避んにする。 かくて疲労は防止され、入戦諸器官の働きが高まる。 かくて疲労は防止され、又その回復を早めるのである。 が報まるので、持久力がなく、早く疲物や疲労素が直ぐに體内に蓄積し、且物や疲労素が直ぐに體内に蓄積し、且物や疲労素が直ぐに體内に蓄積し、且差身のホルモン活動が衰へると精力は 疲勞の 精力が 體内の各ホルモン腺の働きを高め、お外部からホルモンを補給するととより を盛んにする! 回復も早 旺盛であれ ホルモンの活動 ネカスドは全身 男し且つその回復がおくれる。 (1

昆布の千五百倍 ヨード含有長

・ 第25と「カードン園」 第25と「カードン園」 第25と「カードであって、一種で開始、治館、発養の三く効果を持つてある。何等、個性、保護の三く効果を持つてある。で、個量にて十分の効果が消費である。で、個量にて十分の効果が消費をある。







定 應 適

毒進化患質退 (讀一家醫乞)



電話元四二七五十二七七 張寺市京中田神保町三

間占にあり

m

に封して緩慢の機関的

價

唯『ハッ』と顔を垂れたさいだつ 一回は場音の温頭をグッとみつめ

亮氏(政女)より未殺の西証取引 【平京電話】十一日の銀際に登録 車量収引に

超券業の保證金

氏有林大増産の

に整倍は定まつて居り、如何

重要性愈よ加はる

營利主義への轉換が必要

増産が急務

赋金制度を

尾崎技師歸任談

州島の種

どんなもの

職疾患・梅毒生眼病・ 梅毒性皮膚病・梅毒生内 ウマチス・ひえ寄・梅毒性神經痛・梅毒・リ **季症用毒掃丸** そう・惡性ニキビ 胎毒・よこね・かん

三 関・宝 関・十 綱五十紀・一 関・一 組 一 の 事 掃 丸 十 四 . 二十四 . 三十四

聚R所 京城三 班 子来三种 大阪商船出帆

租

所期の

目的貫徹

勇往邁進せむ

そのものよりも、寒ろこの改 京献を以て之に言らわばた

れを減的に、軟件間線との

極的施設

濕式製錬の活用運賃割引

に送ってゐると云った不利な立分ある、痛化は現に遠く北帝道で動類域を協定する必要は十

死產150.00

三分の一はこの梅雅に 脚多い概です。 神雅に

明も、先天的か、後天 して、調方も一度はか た変度には其に敬服に慎ひします た変度には其に敬服に慎ひします。

の計2mm 命令航路(昌賢丸) 電話二七番 電話二七番

神されたのは、効果に十分にあり 日本の魚深瀬が西洋の化場場に 日本の魚深瀬が西洋の化場場に 一門九 日 三月九 日 三月九 日 三月九 日 三月九 日

お下さい爲になる十分です

めりますり

る か

たからです。

是の西洋化學集と中東生業とな

が原因になって居る一が用来なかったのと、調剤法が前 記解、動器硬化、存態 ながら、其を科學的に證明する事

動なためとの二つの理能から、理

四湖水出机 代亚古 宮田 商會 城北田帆 代理店 北船商船租

元山出机 代理店 朝鮮運送支店

州好きの顕者達に省なられたかつ

い云つたの仕種の事で、語彙の概念なせて、多年研究の結果出来が不肯だとか、悪魔の、概念なせて、多年研究の結果出来

ジャパングーリストピユロー切特競賣店へ前担代理店及各地

、病氣の正體を確見 たのが、この液腫丸です。 學術的に説明された

細りますが、但し栗の一葉です。 治療法が にはなりません か? 是こそ、世界無二の梅毒苗構造 この丸栗の中に多分に含まれて

有戦 子言た塩、失眠 に次分泌され、他の工種かい部分 「無戦 子言た塩、失眠 に次分泌され、他の工種かい部分 なもります。 居る沃素は、人間の競内で行はお は、甲状腺内に入つて、或物料なる酸化作用を助け、又一部の沃素

巴大阪高船提出的

手當は今が

嶋谷汽船株式會社

案内書通記 本社及代理店へ御由 及了リ次弟を独造高案内認何とり 及了リ次弟を独造高案内認何とり 度是第一代理信二部原合建丁度銀 神戸市論戸區明石町

徹底調査が肝されば呼ばの

一番危いのが

法務局から通牒

さあ、一刻もいるがせに出来主 早速この『高掃光』をた駅用下

するものです の親つに織つて共敬を加えるもの ・ の親つに織つて共敬を加えるもの ・ の親つに織つて共敬を加えるもの ・ の親つに織つて共敬を加えるもの ドげ、縦む時は是を飲します。 舞にたり、蛩用もかくる寒になり の佐合療法ですから、第二切、第三切と病氣

能を段響する力が無い 絶好の機會

國產藥品使用 刑務所病院に

日日や、二日と見られぬ時で

图文学、 西島市場 いこれらの出射薬は

拉たく、一時間伏して後、必ず再 すて、置いて途中で施つて終心事 外の病氣と遠び、梅毒は決して

て居るのが、現在恐術 せん。 整造した割合に、原版

つけて、取入れたのは、さい

症問

潜伏梅毒・遺傳梅毒

初期梅毒・慢性松春

本館の適度定

局鐵運輸收入

|固有名薬・鉱・山・崎・帝・図 堂

しい梅毒の話





前も後もピンカールして、はえき るつけて、あとは用わきに二三

注重でドイツの関内にはいった。

「お指述の出域には長天が銀へ

もう溶液の出域には長天が銀へ

扱るつてをり、又工場といった。
にはは底に基域が上つてみました。これはイギリスやフランス、
たっこれはイギリスやフランス、
たっとは見られぬ光素で、おけい
たっとは見られぬ光素で、おけい
たっとはあるいるで、カリい

五、左の語句の片酸名のところをなくの形態を表す。

1・4m / 直方滑サブル、物質 ルドチランサガドレダン大キマ カ (選体・法) (5) 年俸2 3 2 0 間ラ滑れ人、 新研発ラ学4 則三納メルトキ 回向選シラ納メルカ、所得6 0 0 0 間マデノ人/準緒へ其/2 約す引むシル金高り/報晩額トシットが認体が、連段を確200回

超ニメ部分二割ンデ・ 100 1500間²超エ2000間マ デハ1500間³超エ2000間マ

) 沃ノ或す計算や = (選集・管) (4) 73期 4 集十 38 順22 歳 + 67 (4) 1 4 1 4 1 日 2 5 × 3 (7) 2 × 1 3 1 4 + 1 8 - 2 5 × 3 (7) 8 7 8 5) ÷ (5 7 7 8 5) (2) (イ) 大ノズラ計算を = (選罪・答) (選罪・答) (12・2 1 - 3 7 3 5) ÷ (12・2 1 - 3 7 4 7 2 5) ÷

いお難、しかもごく敵罪な、とし

一小學校卒業生

作) (6)上下二冊ノ政書物6部ノ代 が8周70珠子上ハ下=リモー 研ニジキ16球会1、上下各一冊 ノ代頃ハ幾ラカ(武・運耳・答) (7) 1株50側ノ某會社除式リ

製日カカルカ、又乙・人デスル 小提日カカルカ、(式・選咩・

所得現 ラギ 4 回 - 終 5 4 5 6 1 2 第 音 1 接 7 1 接 6 1 2 第 音 1 接 7 1 注 7 1 1 接 6 1 2 第 1 2 年 1 2 7 1 2 4 1 2 年 1 2 7

國語科印表的

善隣商業學校

春を満喫する 『『あつさリした洋髪』

の方法は人骨で造つた針で、皮膚は文身と言ふ事になつて居る。其

り始らし使れ切つて文字通り命

南洋人は「いれずみ」が好き

メキンコーのマヤー

·所…京城日報社來青

西洋料理講習曾

支那では網の崩壊よりも鯉の崩っ

體のためにもよく、味が頗るよい ものですから一度お試し下さい 燥の方が貨幣にれるさらです。身

最も進步した

タンゴの新鮮化粧で

へ としての 医腎らして 外側 として の として の 的 の は り 気 緩 分 素 返り 気 緩 分 ま 返り 気 緩 分 ま 返り 気 は かっぱん

合はせると云ふことは びつたりピント

各小財役に於ける受無機備を整額、い若しこの優勢気能の人事不能をがない、例へば不能要が局が股内 (歌も却つて領軍されるかもしれた)のといふことは全く意味 にれば現在の徒らなる官立戦車の

旅習會員を募集してゐる、日常のはこんど数量を擴張して第二回の 生活にうるほびを行う入れようと

をよく知 つて居り既や 熊の胴を

先 acg 插 口 **

雄 太

とてぜい人名をおすいめずる

の時には全身を之で独るのである □二元歩3 □二元歩3 □二元歩3

日本鐵道教育

融各鐵道で毎年大豪

勉强し、一日も早く

版大・京東・倉前助之證野字・社會式秤・鑓本エーメ島園

攻勢と守勢

反

八六歩、同歩、八七歩と打もしやら、だが、同歩、同順

剪ではありません

お化粧は

じんより

春のフイルムに美の映像を 存分に生かし くつきりとあなたの個性魅力を

美脏効果 美能効果

との三つの成分を一品に認 を歴史の手間が一度に省け、と 度の手間が一度に省け、と 度の手間が一度に省け、と でたにもりかなく英を最都 であるととが出来さす!

Riger

はなる。 又とない魅力で



お頭の角に落じ 一解説(人なる七色 一般の伸弱人には上版和色 色を行いな方には上版和色 色を行いな方には上版和色 色を行いな方には上歌和色 の表示には上歌和色 の表示には上歌明色 の表示には上歌明色

今迄のお化粧で美しくなれぬごんなお化粧馴れぬ方でも

総三出来る宇命向きの西洋物理を風機いたします。 講師 は朝鮮可耐土食質育部の会員の中か時局部、身の物理となく帰はよ物理として植物の勧約、係應第一をモクトーに源にも密島に家 ◆時—三月十九日(上)午後一時





ドーランなら・・・・・

後

京城日報社副計會母報社副辦司副士會全報社

ン、フランスに安配されたことも

デ製ッテ58周50歳で得り、幾ラ ノベガア ツタカ祖ガ アツタカ (式・運算・答)

歴史と共に始まつた

| 競戒の第二夜を迎へた、午後

算術 科

(1) 607+59+124-342+190-(p) 7098×125-986525+25

(1) 9-602+1-492+8-28++2-(p) 12-416-1-94×3-7 (3) 次の式を計算を上

12 36 42

・) 類形の調動場がある くその 機対 1 7 5 mで縦げ 2 80mである。 機と縦の出け向程であるか .) 即の面積け直径の平方に比

時する *甲乙二ッの肌の直座の 比が1:2で甲の面積が10平方

行であるとこの面積付銭らかっ

6) 上間の二つの配式形の器の

乙に入れてある水を甲に移すと 水の高さけ何極になるか

7) 成人金2500罪を年利6分で 貸し中午時に利息を元金に購入 れると1年後の元利合計け何程

金を持へてみた。その中の一で

製陶袋を作り一で本を買ったら あとに78類残った・慰問袋に

つかつた金高け何程であるか。 10)商人が反物に2割の利益を

見接つて定債を12回60強と 階けたが質手がたいので10個

(1) 次の比の反比を書き、其の

(イ) 18日:30日=90人: ×人

(コ) 4 2 : ×=40 2 : 36 (3) 海水B kg の中に221gの食

駆がある。初水は投バーセント の食糧を含んで居るかっ (4)男3人のする仕事と女5人

のする仕事と等しいとすると女

20人のする仕事を男がすると模人いるかっ (5) 1895 00 個を修建値で送

つて來たが其の中の1割3分け

こけれて居た、よいものけ後つ

あったから (6) 支那神聖のために銀行され

た國債け利率年3分5年である 減人がこの國債を製画金100円

につき98回で買入れた、利難り 15年何程か。モ末満は四拾五入

(7) 1豊衣に5分進む時計を或 日の正午に正しい時計に合せて

おくと翌日正し、時刻の午前8

時には何時をさしてみるか。 (8)元金700版に對し65日間

の利が7度28度であると日歩け

(9)自動車と自轄車の速さの比 は5:3である。自動車が3時

72km を行くにけ何時間かかる

(10) 壁の比重は7:8である。

長さが2 m・切口の直匝0・5 C mの縁の風、帰の頂さけ識さる

ぐらむあるか 1 CCの水の目方 け1gcある

何益何風かっ

値を求め上

(1) $\frac{2}{3}:\frac{1}{2}$

甲

独

(=) 4 11 49 13 65

(1)次の式を計算せ上

(2) 大の式を計算せよ

は励める、やがて南方より優想

火鐵を切れば酸機(母想)

べし」と、快く此の闘をたてまの中つ闘は直孫之をしろしめず「大神の助にいはく『此の歌原

た はどんなことを感じましたか (三) 大の女の――線の右側に遠 (質に漢字を書またさ)。 (イ) けやきょ

私が話した通りに書い

リッザにデシとなった。彼等は釋迦のアシへを聞いて

(4) 毛頭 (6) 延引(6) 禄 次の漢字の右側に饋儺名を THE PERSON NAMED IN

[4]

統日は一斉に火を吐いて崩潰

九時皆棚工解

一般来し、小館にも空襲を政

権原・艦島正副版長以下各保員が の用日に耳つて単行された防空能

の三部門に分れ緊縮機算のうちに「子門百興を投じて更生如本設施し」

化を針をことになり、題物技術は

は軍事後援聯盟と共同主催で呼ば

に纏み特に鑑奨研く四へるため府

ンピラルンペンをこれに収容し

た、その目前しい事前としてはけ

から他特徴に苦つてゐた防災

正午を過ぐる十五

園 語 科

我が子能代主とはかりて答へ申し

(日) この妻子の方はどんな人だといると感じましたから

え (CD) m (CD) m

等も、其のジヒエンマンのス

ガタを見ては、思はず其前に等も、其のジヒエンマンのス

関から『各班伝教』の命令を 再び侵害威権襲来の簡単によ スワとばかり発表立りなく持ち

總督府許可將一人、九日

【仁川】府の配資係は十

御智は多大の成果を収めて同一時 金機能を發揮して被係を最少限度 玄連監門には一糸配1口統郷下に 起了中院發现、時水取、整修町、

ける防毒斑の活躍)

班===上===と南大門通りにお得ぬけ北本町積りにおける防火 水原も上出來

繝民に福音の小住宅も建つ

川の明

朗化

陸軍 記念日

開城の催し

館を設置

に止め、かくて二重後に見る防空

停止。無無野に暇馬の中に解

市に水も渡され難心臓を狙つて襟が指揮部長の指揮の下に各分離に会

直ちに開て記さ

袋蔵機来騰するや高別機関は深口

八日は本部の情報に從つて

防火救護道智を行一

事報記事を投降したので

物制面

ため

金市に盛く中を敵機(假想)

忠北にも忘れ雪 清州では十二糎餘も積

父通はめち

一面銀世界となったが寄す日午回開後からは頭と大郎が交々降つて 天鉾に構されて進内到る路交通四、模型十二・三貫を示しこの 鉄調査による交通狀況は左の **現在、濟州の降水量に十七~** 値智を結つて夜に入れば午後八時 護職に負傷者の根職に智力等男教 に時を移っず防火防灘に勢め、機に身をかためた跳員及び消防艇員 襲来の管理に全市は腐ち暗馬化し 中、世降りしきる中に影機(最短)

す計場で、変金能の者には移聴質 に小住宅を設置し採山方面の無職

土地使用者を立退かせてこれ

額を企て、金昌等の先代金登三が「反大談歩(時度百二十九圓)の横 既に敌人となってふるのを奉び命

> 第一回公押が開題さ 午後一時から青州法院支護法廷で たがこのからくりが遂に暴れて被 たまと登記に政功同林野を職取し

艦丁が終臨は『北安の繁明』で のため十三日水原嗣号『映鑑音

職人の場合は ネオネギーは高側が会 のではなっています。 一般の原文では後のでは 一個の原文では後のでは 一個の原文では、他には一回一に 一個の原文では、他には一回一に 一個の原文では、他には一回一に 一個の原文では、他に 一個では、サモロージのだ。 を 「おは、サモロージのだ。 を 「おは、サモロージのだ。 を 「おは、「一番」。

○ 西鲜麻路 ○ 西鲜麻路 ○ 西鲜麻路 ○ 水源下 時門 - 名:最一物水— 原 東 丸 原 東 丸 原 西 虫 日 班 = 『

回即離離問記

移聴す。(NNSD-250) 日本微生物研究所

七川岩百 群山大日 木浦 日

プラヤッグルに織

【水原】関防婦人食では基金

水原國婦映畵會

千餘圓 4 横領 悪の會計係三人組

最内に強一に農家の担所更生とで事业良

津の疑獄事件

後報

その難に富るはずである。なは別 田面佳田里金品業所有秩野二町一

府で負擔し京都に配管事業協會が

黒秋水天(『a)が二十年創から管理【済州】旣刊、清州郡積倉面星山

林野橫領犯人

懲役一年半

こなり昨年五月清州法院支属でま

【題出】取り十ヶ面で村辺要をは

塵振指導行合會

次明期化するものと別点されてる|提起し数据不完分で物にならなか|順祭を行つた

つたが、林水天は金基率が設備し

麻薬を密買

『壯途を送るの歌』も莊厳に

機名・カニ名を留置域烈な収調へ

を翻打してある、真相はこだ判明

※頭な手段で約七千餘間の公金を

(牛皮、牛豚脂、溶燉、兎毛肉及び音座物士の他参考品生網羅三日間開催。田品物は家畜家家

咸南號 命名式のプロ決る

質報域があり、時間医説を関めた

殿地戦し某所に隠れまた水道も消

門田は事件競量を恐れたか過 たものらしく年度末を描へ

門園轉出を凝してゐたもので神能

水原でも慰

都内 銀川済州間、銀川行山間 運▲水田都内 異状なしる銀川 田間各不通▲沃川郡内 全部不 各不通《梯山郡内、梯山背川川桥内、横川湾州州、奥川行山川

制は修除され、森に二日間に亘る

がその費用としては七子三百三十

れによって東生地帯が造成される。たが位置三は所有機移得至肥を積 も質分することになってゐる、こ一量三の生物に代金九十圓で置受け

S

金昌展での三名に對して

した高仁雄、一)金二

製文一年六ヶ月、また林に観るれ

川鄉鎮川面是內里西菜村敬愿公司 は昨年十二万二十三日、京城府里 不所外女徳横に注文した際欧デア 五学を代金十三國で翻送して賞 5十日、清州法院支配の公判で 間後も本年1月二十三日まで六 五半宛を入手して朴別治療のた に直り代金十六頭短で同意場 除中までに来数二千三百六十人、 名式、次がは咸南道、指軍省の 【成興】十五日の製造機威南魏命

習演空防

堅陣に齒が立たず

茶城帯は被害村敬照に懲役十ケ 渡船中でお産

基礎列を終れば定期五分前三海二

暗黑街に全機能を發揮

開城防護團の活躍

る世子共に健会である 五日午前十一時邑四へ買物に出掛 [編出] 郭内堤川面煌陞里] (仮名)の要金氏(三)は字る 配阅奏上《湛氏代表辞川知事献 相の解》《提出文臣 讲述《母社 小郎 精和解》《母社 《题书 随道知事、健愿或心观词或に必 "推解》《玉祁本良《李孙华帝 位据解《玉祁本良》《李子 "推解《玉祁本良》《李子 "推解《玉祁本良》《李子 "推解《玉祁本良》》 "大平生の肚途を返る新《和等《 ***

慰慮祭さ 旗行 列

家宅擴強を行った結果調名の展室

一日豊徳公芳校(李少佐)十四十日土坂公芳校(海場大勝)十十日土坂公芳校(馬場大勝)十一深めるため法の通り講演育を開催

【開始】問題都では単型下の陸軍

開豐郡の時局講演

『(講覧』【仁川】丁目から三日

質が異なる觀察と、 年後の今日、

をたべよとさけばれたる問題の説動は、今日、東

等は知っておかねばならない。 二子年前に、 概葉

の除生。野風、奥る、成就、真情、著述

素8,書台デ出來テ居ハ化合物デアル6・3近ノ水ノ中ニアル水 素ト酸素ノ目方へ各最近カ

來る、今登つて來た方を損払る。 處からともなくのどかに聞えて た晩秋の空氣をふるはして、何 左ノ文ラ酸ンデ大ノ防ニ答 仁川高女校 いて知つてゐる 57Cm

衡 料 草

次ノ式ラ計算セヨ (1) 63-74-59-038+2-106-

2・大ノ式ラ計算セロロ

(1) $1 + 2 - \frac{5}{6}$ $(11)(6-\frac{1}{3}+0.75)\times \frac{4}{17}+5$ 3・大ノ比ノ値ヲ求メヨ

(イ)16時 # 3日(ロ)1・107・・34点 「単

・371圓 / 1484 ニ針 スル歩合へ 何密向分カ又何ペーセントカ

5上ノ閩ハ四ツ身ノ荒物ノ数方ノ 寸法ラ示ス國デアル此ノ着物ラ

・2割8分ノ利益ラ得テ56間70 投デ夏ツタ品/原價へ何程力 7・日歩1 競7 順ノトキ元金26 0 国ニ對スル利息ガ2 面22 選デ アルト期間へ提日カ

・二ッノ直方間ガアル其ノ繰ノ 比ハ5:3デ横ノ比ハ2:1•5

11・或補ニ水を崩タスニ大管ヲ用 ヒルト6分カカリ小管ヲ用ヒル ト8分カカル大管1本ト小管2 -ルーペーへの「平下小管2 本9同時二用ヒルト何分何杉カ カルカ

作ルニハ切レガ何報イルカ

8・3分5厘利附ノ帝製公債ヲ廣 面金106回ニッキ98回デ買 入レルト利理リー・年利程カ

デ高サノ比ハ3:2デアル體費 ノ比ヲ求メヨ 10・水ハ目方テイフト未業1ト酸

本から、夢のやらに結脈が短え、 本から、夢のやらに結脈が短え、 所一、「さつきの獣の謎であら ら」とはどの獣を謎の歌つてん。 でせらか、又なぜらし とはどこでせらか、又なぜらし 耳四三

吳課長退官

『形具像 本地希哉、北見様子主演 し ス郎」 ダーカル・カール・ファンス (成) マ南が提供プランス (成) 『歴突突 ロールプレジャン主演 4 公子 京都作 (1) 「一年 (1) 「 か」佐野周二、高杉皇苗、阿部正監督野村清勝「領上何故さからふ

を四通りに分けて、

神經質の者

多血質なる

な観察をくだしてゐた。 また鵬汁に富んだ體質、

そのまま當て篏めることはできな が、人體を四種にわけた先見は もちろん、その常時の表現だ いま、ここに犇かれた熟語を

強い。

に嫩葉を變めてゐたが ヒポクラテスは、

われ等はヒボクラテスの再生をさけびたい。 のごとく、ひとり懸たるひかりは放つに至つた。洋の一角――日本の國に於て、オリオン里のそれ

大樹保 電話五九器 (田花保惠用電話) OIIIC展

北支視察談

列担に城場所兵の飲糧祭と戦解が 午町十一時半から水、酢肚で各場 記念日の十日自動物々と降る中に

【水明】那軍事後援聯盟では法所

各種農事

この薬品の

創製に再生せり

門のとは上

は

加口

評

會

忠北の企て

門選組合總會

たことを自作した、目下連絡者を

程課後)育任挨拶のため十一日田中水夫氏(新任米原税務署代 (忠北道技手)

門片の物輸出者があるとの聞き込

引致うると共に厳重取調べ中

この程成興府内で盛んだ

不逞の支那人二名

穩れ家から三百

久

1万 答翰

を得て内徴中の興度器。は八日

シネマと海劇 ボクラテスは、人體を

るるのは、みなさまが、ひごろ 日撃されてゐる通りである。 げが、あちこちの階院に飾られ テスと呼ばれた希臘人は、

二千年前の醫罪は、人間の體 或は精 いふや オネオギーなる樂物は、極めて强 日本微生物研究所の創製せるホ

物である。これをのむと、たしか物である。これをのむと、たしか植物精を材料としてつくられた薬 階樂、滋養劑より、はるかに力が 誰にもはつきりネオネオギーのすとはさけておくが、のんでみるとに於て、資藥式効能をならべるこ 製なる生活力を有する特殊植物の ぐれたる作用がわかる。従来の問

戦物性の薬物が往々にして反応のために、あと

が、人種の細胞――血液を活躍することも、われ で職者をのこすことも周別の事實であるが、肉食

かうわけてゐたがり

るのは興味ふかいことである。二十世紀の科學で

みたくてはならない重大なる示唆がある。 は、嫩葉を模められたヒボクラテスに就て添へて ネオネオギーは、途に 市場へあらはれた一





親しみ易きレオ・シロタ教授

鄭で記者と一問一答

一双時、上品だ真、愛媛に書んだロ 切られた、関い質、天才的に輝く 件、話す前に彼に既に親して易き

【記者】五十二には見えませんね友達であつた

【シ氏】新聞に書くなら四十二だ

思つてゐたが、この豫地に見事裏

「京城の街は好きだ

の悲山漁村扱興運動の官職指導、興に密興させるため、本府で徙

の中級人物として

影行の開發

のに纏み、本府社會課では思村

課とも協力して大の要網で先

我武者羅に躍込

『蒼白き部隊長』腕に自信

無一の卵報が大々に野着して教授達を織り上らしてゐる、ころが、最近毎日 のやうに職 観から『歳大田 身持技大人 くれた」と日夜遠く北支の空を眺めて心配を傾けてゐたと

本の主動であつたかも知れま」がすうつとしました。これから後一部隊と名付け、この城大部隊は東 い前代をするからし

織でも信指のなる影響となってを | 照しくて昨既住眠れませんでした | ソと押し、先遣院の快速 形版森本

來た〇〇形除(1〇八種)と連輯

と決め、約三ヶ月に亘つて露れ歴。は全通りの見込べである、停場車、職分成を抗日山西敷観の最後の地。でには平池・総が間の列車や道路 今、南立島軍や共産軍と合憲し、「と戦道部隊の協力で来られる、南の島田は同府和で臨台城に逃げ込」上に出しく通んであた。 落ち

これが木炭自動車

部隊は太行山脈を越れて西上して一持つ臨份城も太原境が路路するや

臨汾城にて大津特派員發

宮武は 天暗れ 被大部隊長の勇一群地方へ行く總督府融會課院院の は頗る心配でしたがこのやら、自面の書生を戦線に送つて最 eに客が感謝してみます。 一般が各数学に毎日与込み和

中である

街·臨汾城

部隊堂々と入城

の好きた支船軍・P島軍の原介で散 比較にたちない、破壊すること 難致に接しい活動を確けてるる北解水明日を持ち近代課題工業が市 北鮮行の 移民列車 二十本を運轉

の手紙を前に公井教授は異 松井教授の談 最初は心配

家族一萬七千名の移民大部隊はい

公響は金剛、具質や網兵場に富て

塵南北、金羅南北方面出身勢動者。軍の栄配を扱つた確なけに、契約、より東南方一理の地域に山西軍が の古い歴史を持つ寺院で學校、縣赤龍の後後で山西空軍根據とした

ラトテ油斷ハナリマセン. 暴軍ガ全滅ニ瀕シテキルカ **円.京.ガ 陷落** シ、支那

戦ハコレカラデス。

小學生と皆サントの

車場に城内から約一唱の場所にあ

連石に開墾山かっ建設設商ッセモ

東京大會を討議

あるアスワンに赴き十二日午後門 酸特別列車に乗り込みカイロ側に 重要請問題の討議が開始される。 大會開催決定 本新聞協會

シツカリ勉强シテ下サイ!!

サア!! コノ新學知カラ、小學館

肩ニアリマス。

後ノ日本ノ運命ハーニ皆サンノ

田白クテ勉强ノ助ケニナリ

愛秀模範生ニナル!! 校ノ成績ハグンへ一向上

本田、宮木明部員の四氏に限られ おいて一日乃至一日川大倉を開催 の結果五月中(日収未定)東京に 日電通子社に理事、時事會な問題 質は一般創物権的で質素にし合員懇

では、 のでは、 のでは、

テースプログライン 大春世アリ、早ヶ春店へ、一番店で、大田町の四月新學期開始號

報省に欧用させ満質質も聞くはずで京城に郷爽と木炭バスがデ

的攻撃で民家は破壊されてゐたい

中藤橋し柳挺の精果天活樹と知明・東客水川トシエさん(い)は、総神 制に入進した日流流路般熱河 旧歌に大阪雑を暑した 産品消毒所に脳幅したが、

頭腦明快藥/

クロダ歯科

京城本町一州ピル

ノバ。木ン錠

胃腸が弱つである

※ 三口条内

からしい…

各職店にあり

花柳病・科学の

煉炭を盗む

り好評の所以1 在来の頭痛薬に優

骨に限り物に一間にて掲載する場合料金は関約の事は収職度をは一回毎に五十四五十四年に五十四年に五十五號活字十五字籍一回五行

頭痛・感胃・歯痛にも

向野へ突出した。 これに製下さ

受局将内自動車 庫小 火 十二日自動車 庫小 火 十二日

『父親の死は一

私事と

防空訓練の蔭に咲出る佳話

hï たた

t

病行原因は決して加りません。物類で一時的に成みを止めても、物類で一時的に成みを止めても、たえず臀が縦む人が、鉄道の中海

税験に換証が際端が置場面がある マ…なぜなら胃が重打のは、胃の

<u>の判評</u> 薬陽胃新

女 日本調楽は大き計点は支針の東京銀行所は町二丁目三一を子給せた外数

のやうに被徴して唯取物膜に同役質粘膜の後庭・膣境面を丁底側乗れます。「はず、「なが、」では、症状は一般に、症状は一般新の胃腫瘍トモサンは此の

治療するのですから、これで治つマー此の作用は、胃の痛む病源を させるのが特長です。

たのがなからの回復です。

見明啓進品 友田 合資 舎社 古本 内外贸易资 京城府李町二丁里三十芳塩 京城府李町二丁里三十芳塩

大坂毛海馬 離京城葬儀 計画家健用達

よりませんでした。領国らく た後『見事職兵六人を斬りました した。兵が「危殿でう」といふ 初めは、この部隊是頭へ難しと

農業勞働生を 内地農村に派遣 で六人斬りをやつたことが分り胸一の間にか兵どもは私の部隊を挟大

先づ百廿名福岡縣

能質な中島農村資卓を内地に派遣

の郵農会員養育では選挙論会行ぶ一 会を開催して質恵指導を行ぶ一 素式 十五日年前十時间投で場方部員長官は労働金を中心とす。 行

臨汾城

へ堂々と入城のわが〇〇部隊―航空便

かなへ

善朝婦贈上競技區會主服本年度京 上縣博 黄定大賞 は來る四月三日 驛/ 競走

中村民(**, 前町入〇級与村瓜郷、**, 急浩京郡 "た)か母賜しさにこの郷、に至ったものと見られると明治し祈門先が町城生学心質の「く物型おを総費してむり、同人の「海に高親びしょうとしたため憂暑を秘密をはて、日朝本大宗廟」成の母は現在後継での上得で手度「都な協義から釈大子園を持つて上次起議総理されて、日朝本大宗廟」成の母は現在後継での上得で手度「都な協義から釈大子園を持つて上次起議総理されて、 呂豪を狙ふ常習一 爆彈投下演習

妓生の詐欺賭博 の横頭を永ら席あたりから見つめ、異は京城縣で展望車に立つショタ と明七時に必ず起きることです。 しくと明七時に必ず起きることですれ、騒びて難つたところ。 雪の多い病は大数さだ、二十二とですれ、騒びて難つたところ。 雪の多い病は大数さだ、こんなにりします。 こしきりに単窓に展開する大京城で概子をふ

くヨーロッパにも相常名が

して検収されてるる金等数で

時計ネクタイピンなど資金層が

を精んだがその時山月さんは命 生験山月さん「こ」方で一夜の歌

一私は昨秋京城場顧町の岐

レオ・シロタ洋琴獨奏會 廿二日夜七時京城府民舘大講堂

愈よ十三日漢江で

を中心として府内の金持ちを誘い 取調べ中であるが、 同人等は採氏機製、 横田部長及び桑和事の手で

天統不良で延期中の関江河原にお ける陸軍機の機能技工機能は十三

は動光の京城を油倉社を開架から、こて昨年三月退社したがその後客

は「ヨシエ路つたか」とたど 首動には非常に感謝してゐる、 これを知つた上司や同僚に安なが

珍名歸典】咸興府國

けふの天気



見た。 受取つた小切手と蹴村の孤しむ。 新橋にだつて、二人や三人は があつて、世子の名披露目が無事 女將はぴつくりして藤村の類を一れば、耕しい思ひをさせずにもす お金で心を買る女の多くなつてる一「早く電話へ呼び出せ、俺が出て 景に置い昨日来の連續による。即一番首四十を白四十一だと白(い)「四十九と、黒が先手で昇づけ、天一五十五の方が緩位である。 面離びいきの女材は心からどう 事情を聞くと蘇打も、娘にあわ 「もう間に合けないのか」 先っ左上側の自首四十一までは「と此自も定法の手所なが、本目の「て用意関語。それは先づ以下自首」その自己子は不用ではあり、自言 12 說法 欠目に用意 自分から電話日へ立つて行ったる 田來たい内に、金を届けてやりた ち昨日は無首三十八に白百三十九 辛抱がし切れなくなつて女将は あたつてやしませんから、まだ 日(主) 美 放送 日大時五五分(東)カレント・ト 大浦 質道 問大時二五分(城) 加邊談選 関い東國行地側」は領域と歌を開 たものであります。 同院長室 関い東國行地側」は領域と歌を開 第二 法海の群婚領 食も髭わら今や愛國行連曲の勝瀬 脚」を共に唱れしてこの非常時局 周七時四〇分(東)講演 中古水 同九陸二〇分(東)時報 の時、県は省四十のすぐ右に自一 ずを打扱く、といる馬が描い後手 子の破操 加古 等間 一時三〇分(城)家庭講座 我 川口松太郎·作並演出 作業出川口松太郎市川猿之助外 同六時IIO分 算術復習 (完) 同一〇時五五分(東)英語ニニー た自言五十五は、宮五十三の音に、目出歴く一緒に原際復聞の日を 題つて、自首四十二に、黒はその 題果が、先一白百五十三十二十七〇十 で、自察で要するに先手が自に 白百四十九に次で黒百五十だと、 に異百五十となった洪県に基づき 神を作典せんがために筆をとられ 異が上面から黒百五十四と成つた 日百五十一を百五十二だと、大に、今更の十 の長祖々四季の花里々 の長祖々四季の花里々 子 同八巻三〇分 ラヂオ 同七時五五分(東)日曜特録ニュー中より) 庭花袋正常南樂幽 年後製飾三〇分 ニュースに引題 ・ 大學試験合格者整要(京城) 間ひゅ・ 柳家小さん の媒が指院にだづねてきたのです で治療をうけて直ぐにも再び戦級 一高女。京城第二 伊地切の重い暗い心を勇振づける た人が思い学べられる 眞国の死 るのでした。折探流れてくるのは にその段術の如きは、鼻関節 話申し上げて見たいと思ひます かつ如き、彼の『愛國行進曲』の たらねとエム事は保護者の方々の 米以歌の、現在在學中か。何! 先般過機と指導と云ふことに 職我子の職業 丁華心義か、又すでに全報して 禪問答(選競 とを申して見たいと思る 戦術に就て中古水軍の と云ける、島閣孫軍の政力 特徴とよる方面から見 弱力な栄養素が 健康な岩川を創る 春は空氣が乾燥し、又不純物が多いので皮膚 は收縮し皮脂の新陳代謝に障害を來たしてニ キビ・吹出物等の肌アレの原因を創ります! が自然の粒子は…… 性の顔力な姿養が皮膚の新陳代謝を促がし血行をよくして ニキビ・吹出物等の原因を除き鰹鹿な若肌を卸ります! 合う細か過ぎてもいけません 何故なら粒子が極端に細か過ぎますと気孔や アレを解消するには射ダウテナコールドの繁養素 むれを塞いで皮膚の呼吸を困難にしますから 一を4脈に補給して下さい。 影透性の張ら存効脂肪 いが荒れニキビ・吹出物の原因を創ります。 皮膚が完全な作用を管むには氣 我や老孔を整ぐものがあつては いけません。脈が粒子の調か過 きる船は粉では、これが無孔等 を窓所して皮膚の機能を妨げま すからお肌が荒れて來ます。 でおい、睡眠中に張力な繁養素の作用 により服アレを解消し墨朝には見違へ プオ**ウテナコールド**でマッサージして ることです。それには光づ就軽削に だ容の第一課は美しく健康な若服を 前にはマッサージを る彩色目の弾力あるな肌となります。 地肌から美しく活かす! た料子ですから、お脱を影すことなくッ *・モチよく地脈の調子を活かし、その ウテナ粉目粉は丁度日本人の肌に適し 新鮮な色調はな化粧美を競弾致します。 御 嬢様方のおと粧は!

店》南京吉。政、保管人。社會式井。錦門本、科廷世、化立。一。?

13.9-7.1

争をいけないで、電話日へ呼んで

お政が電話をかけて行ってし

へ行つたばかりたんだから…… 寄りで且那を持つ事になったんで 一斯うなれば、何も彼もお話して

トドルを下地とし、ウテナ新日粉の能能な ウテナバニシング、乾色のがはウテナコ

形代色から御自分のお肌に適った色をお選 び下さい。特に・ブルン・オークル二號な

とがお銀線がにはい切合です。

ガルン・ナチュレル白。肌・健康・濃肌 オークルー號・二號

近代的八色

こひますけれども、踏ちやん なるに別れてから一人も

いくら僕が野春だつて水神と